

戸畑区浅生1号公園内「シオン」

六月定例会

昭和六十一年六月北九州市議会定例会を、五月三十日から六月九日までの十一日間の会期で開きました。

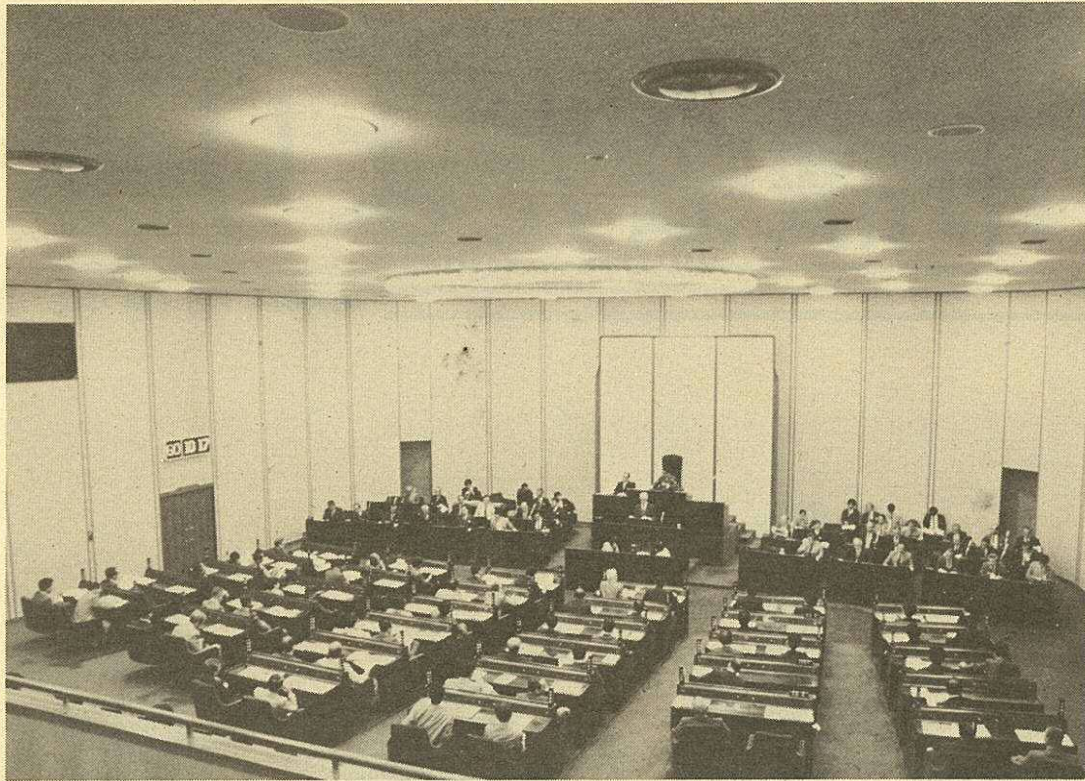
今議会に市長から提出された議案は、専決処分報告議案一件、条例議案七件、六十一年度補正予算議案二件、その他の議案七件の合計十七件でした。

これらの議案については、本会議において、質疑を行った後、それぞれ所管の常任委員会に付託し、慎重に審査しました。

その結果、「昭和六十一年度北九州市国民健康保険特別会計補正予算」を五月三十日の本会議で、そのほかの議案を六月九日の本会議で可決しました。

一方、議員から提出された議案は五件で、そのうち「国民健康保険財政に関する意見書」など二件を可決し、三件を否決しました。

補正予算など19件を可決



決まった主なもの

市長提出

◎六十一年度補正予算

○一般会計

一億四、七〇〇万円

○国民健康保険特別会計

十二億円

○総額

十三億四、七〇〇万円

◎北九州市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正

市議会議員及び特別職の職員で非常勤のもの報酬の額並びに市長、助役及び収入役の給料の額を改めるもの

◎北九州市市税条例の一部改正

金融機関が毎月第三土曜日も休日となること等により、法人市民税に係る申告基準日を延長するもの

◎北九州市社会福祉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
戸畑病院付属助産院の新設に伴い、関係規定を改めるもの

◎北九州市営住宅条例の一部改正
公営住宅法施行令の一部改正に伴い、入居収入基準等の改正

を行うため、関係規定を改めるもの

◎北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

吉田公民館等の新設及び小倉市民会館使用料の改正に伴い、関係規定を改めるもの

◎市道路線の認定及び変更

市道路線の整備を図るため、路線の認定及び変更を行うもの
・認定 九十二本
・変更 四本

◎太刀浦荷役機械四号機製作工事請負契約締結

契約金額 一億三、〇〇〇万円

◎北九州市消防団員退職報償金支給条例の一部改正

消防団員等公務災害補償等共済基金法施行令の一部改正に伴い、消防団員に係る退職報償金の支給額を改めるもの

◎北九州市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等に係る公務災害補償の補償基礎額を改めるもの

◎公有水面埋立てに関する意見

運輸省第四港湾建設局長出願に係るフェリーふ頭用地に関する公有水面埋立てについて意見を求められたので、異議ない旨回答するもの

議員提出

◎国民健康保険財政に関する意見書

◎同和対策に関する意見書

人事紹介

六月定例会において、次のかたがたが決まりました。(敬称略)

北九州市教育委員会委員

谷口 廣保

人権擁護委員候補者

浦野 潤一

高田 正

暑中見舞の廃止について

本市議会においては、「虚礼にわたる暑中見舞は一切廃止する」との申し合わせを行っています。
市民のみなさんご理解とご協力をお願いします。

北九州市民憲章

緑を豊かに
清潔で美しいまちにします
しまりを守り
安全なまちにします
人を大切に
ふれあいの輪をひろげます
元気で働き
明るい家庭をつくります
学ぶ楽しさを深め
文化のかおるまちにします



質疑 応答

財政の健全化は

— 国民健康保険 —

議員 六十年年度の国民健康保険特別会計は、国の退職者医療制度加入者数の見込み違い等により歳入に不足が生じたため、本年度の歳入を繰り上げて充用するものとなっています。

国の制度改革により生じた歳入不足を補てんするのは、国の責任であり、被保険者にその赤字を転嫁することはできません。

国に対して、国民健康保険財政の健全化を図るため、この影響額の補てんを積極的に働きかけるべきではありませんか。

市長 退職者医療制度の影響額については、全国の市町村など国民健康保険関係者の非常に強い要請により、国は六十年年度補正予算で約三分の二相当額を補てんすることになりました。

未補てん額については、国民健康保険の深刻な財政危機を国に強く訴えるためにも、予算上明確にする必要があると考え、繰り上げ充用を今議会にお願いしています。

本会議で九人の議員が、市長から提出された議案に対する質疑や市政全般についての質問を行いました。

機に十五分おきに画像で提供するものとなっています。

情報として、降雨の地域分布や強度、雨域の移動、一級河川の水位、洪水時のダム放流量などが、センターから本市に伝えられます。情報が正確に速く伝えられることなどにより、水防、避難の早期活動が可能となります。

民間活力で再開発

— 黒崎地区 —

なお、この未補てん額は、全国市長会において、厚生大臣から今後も誠意を持って努力するという回答を得ています。

今後とも、全国の関係者と協力しながら、完全補てんするよう、国に対して強力に要請を続けていきたいと考えています。

河川情報システムが

スタート

議員 最近では、コンピュータを使うなど、科学的な手法による災害対策が講じられるようになっていきます。

本市でも、今年の六月から河川情報システムがスタートしましたが、このシステム導入の目的と内容、防災上の効果についておたずねします。

建設局長 河川情報システムは、防災体制の確立のため、降雨の情報、河川水位の情報などを正確に速く収集するために設置されたものです。

具体的には、河川情報センターが、建設省の雨量レーダーシステムを利用して収集した全国的な情報を、各自治体に設置された端末

国際技術交流の促進を

議員 市内の各企業は、アジア諸国の技術研修生の受け入れや技術センターの設置など、外国との技術交流に意欲的に取り組んでいます。

このような民間レベルでの交流も、現在では、より実務的な段階へさしかかっています。

行政が、窓口的な役割を果たし、民間と一体となって交流をすすめることが必要ではありませんか。

市長 本市は、明治以来の工業技術の集積があり、先端産業への転換や新製品の開発も活発に行われています。

さらに、外国に対する技術移転についても、市や商工会議所なども一体となって今日まで努力を重ねてきました。

これらのことが評価され、このたび、国際研修センターの立地が決定されました。

今後とも、本市が技術交流の大きな拠点となるよう、民間企業、大学、研究機関などと連携をとって、開かれた国際研修都市の建設に向かって努力していきたいと考えています。

地元企業の活用を

— 久岐の浜ニュータウン —

議員 若松区の久岐の浜ニュータウン計画は、特定住宅市街地総合整備促進事業として、本年度から着工されます。

この計画は、住宅建設が主体となっているため、地元中小企業が

公共事業に参加するよい機会だと思っています。

住宅建設に当たって、地元中小企業の参加や分離発注については、どのように考えていますか。

建築局長 久岐の浜ニュータウン計画については、設計競技の中で、地元住宅関連産業の振興につながる供給システムの提案を求めた経緯があります。

本年度からの公営住宅の建設に当たっては、受注企業に対し、住宅建設に関する先端技術の地元定着、地元下請企業の活用、地元住宅関連製品の優先調達を十分配慮するよう指導を行う考えです。

また、分離発注については、実施設計の段階であるため、設計終了後、その適否を検討したいと思っています。



久岐の浜ニュータウン完成模型

多彩なイベント

海の祭典

議員 第一回海の祭典が本市で開催されることになり、その準備がすすまられています。開催日が間近に迫っていますが、具体的な事業内容についておたずねします。

市長 海の祭典は、七月二十日から二十二日までの三日間、門司小倉、洞海の三会場を実施することになっています。

この期間中に、若松では恒例の夏祭りがありますので、海の祭典をこのような従来のお祭りとかみ合せて、大規模にしていくことにより、全的に展開していきたいと思っています。



事前PRのため寄港した海洋測量船「拓洋」

主な行事としては、十九日に門司の西海岸で花火大会を中心に前夜祭を行い、二十日は九州厚生年金会館で記念式典を行うほか、陸上・海上パレード、ブルーインパルスによる祝賀飛行等を行って祭典を盛り上げたいと思っています。

そのほか、会期中に、各会場で船舶の公開など、多彩なイベントを繰り広げることにしています。このような行事を通じて、市民の海と港への関心をさらに高めて、北九州港の振興に役立たせ、イベントの中で成功したものについては、来年度以降も引き続き実施していきたいと考えています。

婦人問題の今後の取り組み

議員 本市では、婦人対策室を中心に、女性の地位向上に向けて意欲的な取り組みが次々と行われ、市民の婦人問題への関心を高めるなど、多くの成果をあげています。女性の地位を向上させるため、今後どのような事業を計画していますか。

また、門司区に東部勤労婦人センター（仮称）が建設されますが、施設の内容はどのようなものになりますか。

市長 婦人問題啓発事業として本年度は、男女平等社会の実現をテーマに各区で北九州女性会議を開催し、また、婦人の地位向上をテーマに北九州女性カンファレンスを開催します。

さらに、北九州市婦人問題推進会議では、啓発情報誌「女性北九州」に、女性の地位向上をさらに

すすめるテーマを取り上げ、啓発活動を行います。

東部勤労婦人センターは、来年の三月に完成する予定です。

施設の内部は、女性に親しみやすい設計で、茶道・華道に使用できる和室、トレーニング室、四百人収容の体育館、音楽室、情報資料センターなどを計画しています。なお、館長には女性を任命することにしています。

設置義務の履行を

ビル駐車場

議員 都心部で一定のスペースをもつ建築物には、駐車場の設置が条例で義務づけられているにもかかわらず、ほとんど守られていないことが、福岡県警の調査で明らかになりました。

建築物の駐車場設置に関して、今後どのように対処するのですか。都市計画局長 条例違反の建築物に対しては、施設の改善など、現在までに三十五件の是正指導を行ってきました。

しかし、完全な実態把握はできていません。そこで、県警などと、建築物における付置義務駐車施設の確保対策連絡会を結成し、今後は、積極的に指導を強化することを申し合わせました。

本市では、六月中旬に小倉都心部の駐車場整備地区において実態調査を実施し、その結果により、県警とも協議しながら、違反部分の原状回復などの行政指導を行い、設置義務違反の解消を図りたいと考えています。

保育料の引き下げを

議員 保育料が国の徴収基準の引き上げによって、今年度も最高六・七パーセント引き上げられました。

これは、家庭にとって大きな負担増となることは明らかで、保育料が高いことを理由に保育所への入所をあきらめる人もでています。保育料を引き下げることができませんか。

市長 国の定める保育料が毎年上がることは、物価の変動があるとはいえ、残念なことだと思っています。

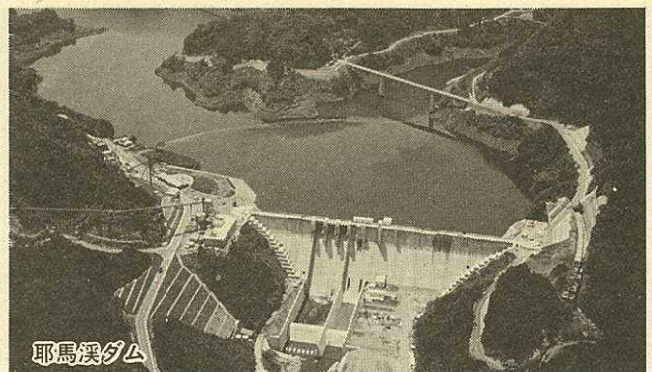
本市においては、国の定めた保育料から、さらに二十パーセント軽減して保育料を定めています。良好な保育水準を維持するためには、一定の経費を保護者の所得に応じて、保育料として負担していただく必要があります。

現在の保育料をこれ以上軽減することは、在宅児や幼稚園児との公平を欠くこととなります。また、本市の窮乏した財政事情からも困難なことだと思います。

市内東部の水源確保は

議員 本市の水道事業は、遠賀川河口せきからの取水開始で、市民への安定給水体制が一段と強化されました。

しかし、水源は、西高東低となつているため、東部の水源となる耶馬溪ダムからの導水事業の完成が待たれています。



耶馬溪ダム

耶馬溪ダムからの水量は、一日五万九千立方メートルとなっておりますが、東部の水源についてのどのようか考えていますか。

水道局長 本市の水源は、西部が六十五・五パーセント、東部は三十四・五パーセントとなっております。

しかも、西部の水源は、安定した取水が可能な一級河川の遠賀川水系であるのに対し、東部は気象条件による影響を受けやすい二級河川の今川、紫川水系に依存しています。

耶馬溪ダムからの導水により、東部は三十九・五パーセントへと好転します。

さらに、このダムの水源は一級河川の山国川水系であることから、安定した給水ができると考えています。